

## 健康増進のために ランニング専用コースを!

高山市政クラブ  
西田 稔



### 問

今後もトレイルラン、駅伝大会、マラソン大会等、様々な大会が開催される。中山公園陸上競技場の外周コース568メートルの整備などランナー、ジョガー専用練習コースの整備が必要と考えるが市の見解は。

### 答

市民ランナーの中にはスカイパークの周回コースや市内の一般道等を走る方もいる。ランニング愛好者の皆さんには既存の施設を有効活用し、マナーを守って安全に走っていただきたい。新たなランニングコースについては今後、公園、遊歩道などの整備を行う際に検討させていただく。



## 人口問題は空き家・ 空き店舗活用と合わせて

高山市政クラブ  
沼津 光夫

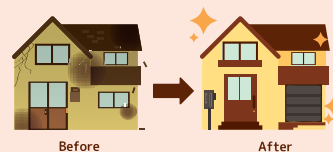


### 問

U・I・Jターンに対する補助制度や移住支援制度と連携した空き家・空き店舗活用を推進していくべきと考えるべきでは。

### 答

移住相談業務における相談内容の半数以上は住居の確保となっている。市内の空き家所有者と移住希望者とのマッチングを促進するため、市ホームページ上に空き家バンクを開設している。また、市民の意識を高めていただけるよう、空き家活用コンテストのアイデアの実現を進めるなど、関係機関と連携し、活用を進めていく。



## 高齢者の移動支援について

高山市政クラブ  
榎 隆 司

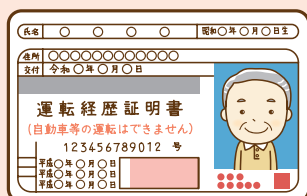


### 問

高齢者の免許返納を推進するためにも、公共交通の利用拡大や路線の見直し、支所地域等の買い物支援など免許返納者に対する支援体制の整備が必要であると考えが。

### 答

今後益々高齢化が進むことを考えると、これまで以上の取り組みが必要であり、公共交通として免許自主返納者への更なる支援や高齢者の公共交通利用への支援の検討を進めていく。買い物支援については、地域の具体的な状況を把握し、地域にとって最適な支援について検討する。



## 安心して暮らせる 社会保障のために

日本共産党高山市議団  
上 嶋 希代子



### 問

障がい者（児）の施設において、送迎車は必須なものだが、維持運営費に大きな困難が生じている。高山市の場合、冬タイヤや遠方での送迎など必要不可欠となる。ところが国は、報酬単価を引き下げた。市内の事業所は、四苦八苦の現状。市の支援が必要ではないか。

### 答

送迎用の車両費加算について2018年度から報酬単価を車の燃費向上などを理由に3割減にしている。冬季など地域の特別な事情を考慮するように国に働きかけたい。

